

あなたと議会をつなぐ

とういん

議会だよ!



令和4年7月1日

6月定例会 152号

発行 三重県東員町議会

東員町議会HPはこちら▶

令和4年度補正予算	2
町政を問う	4
アンケート調査	9
委員会活動報告	14



情報発信中

6月定例会

感染症対策など

地方創生・デジタル化構想も

令和4年6月議会定例会は、6月1日から14日まで開かれました。

令和4年度一般会計補正予算や条例の一部改正など、報告1件、議案5件を審議し、原案の通り承認・可決しました。

「デジタル田園都市国家構想推進交付金」関係

デジタル技術の活用により、地域の個性を生かしながら、地方の活性化をめざす事業に対し、国の交付金を受けて行います。

保育管理のデジタル化

(財政課・教育総務課)

4090万円

概要

幼稚園・保育園に保育支援システムを導入するためにタブレット端末やネットワーク環境を整備する経費です。

(財政課)幼稚園・保育園のネットワーク環境を構築する経費920万円を増額します。



元気な園児たち

従来の電話対応の手間が軽減できます。また、保護者の方へのサービス向上を行います。

(教育総務課)幼稚園・保育園のシステム使用料及び機器購入に係る経費、3170万円を増額します。

問 システムの詳細は。

答 スマホやタブレットを利用して園児の出入や登降園時間管理のほか、連絡帳機能やお知らせ配信ができます。

「地方創生推進交付金」関係

地方版総合戦略に位置付けられた自主的・主体的で先導的な事業に対し、国の交付金を受けて行います。

「みらいを育む町」イメージアップ計画

(政策課・社会教育課)

1840万円

概要

(政策課)本町の魅力を広く発信するための広報戦略を策定する経費です。(社会教育課)総合体育館にバスケットボール1対を購入するための経費です。

問 交付金は今回の補正の1年だけの交付金ですか。

答 令和4年から6年までの3年間の計画で、交付金額は、年度ごとに異なります。



購入後はプロリーグの試合ができます

令和4年度 6月補正予算

生活支援やコロナ

補正額 **1億9300万円**



おいしい給食いただきます！

各種臨時特別給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるように、国の交付金を受けて行う事業です。

7840万円

概要 幼稚園・保育園および小中学校の給食費を7月から令和5年1月まで無償化します。

学校給食費の無償化
(教育総務課・学校教育課)

740万円

概要 住民税非課税世帯などへの給付金を支給する経費です。(新規対象分)

臨時特別給付金
(地域福祉課)

4350万円

概要 中部公園トイレの便器改修や自動水栓化に要する経費です。

中部公園トイレ改修
(建設課)

1200万円

概要 低所得の子育て世帯を支援するため、対象児童1人につき5万円を支給する経費です。

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金
(子ども家庭課)



公園内のトイレ棟

4850万円

概要 町内の中小企業など(小売業、飲食業、サービス業など)でのキャッシュレス決済によるポイント還元により消費喚起と経営支援をはかるものです。

キャッシュレス決済の普及促進とポイント還元で消費喚起・経営支援
(産業課)

250万円

概要 総合文化センターなどに空気清浄機の設置、ならびに公民館講座などをオンラインで受講、鑑賞ができる機器を整備する経費です。

新型コロナウイルス感染症対策物品購入
(社会教育課)

問 キャンペーンは昨年と比べて実施期間が短いのではないですか。
答 前回は2か月間の予定でしたが、好評により、1か月で予定の上限額に達したため、今回は期間を1か月にしました。

一般質問

一般質問とは、町政・財政全般について町長の考えや疑問点を質す政策論議のことを言います。

ただし、議案審議(委員会など)の段階で質問できる内容は一般質問としては適当ではないとされています。

6人が町政を問う

1. 大崎 昭一…………… P5
- ①「第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン」について
 - ②「東員町地域公共交通計画」における交通弱者に優しい施策について

2. 広田 久男…………… P5
- ①健康づくりの推進について
 - ②効率的行財政の運営について

3. 川瀬 孝代…………… P6
- ①環境教育の推進について
 - ②女性のデジタル人材の育成について

4. 山崎 まゆみ…………… P6
- ①ユニバーサルデザインでみんなが暮らしやすい町へ

5. 中村 等…………… P7
- ①東員町の青少年の育成について
 - ②災害時の町の防災対策について

6. 伊藤 治雄…………… P7
- ①農業振興について

一般質問の内容を動画で視聴できます。

町ホームページの「東員町議会」から「録画動画配信」を検索するか、スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取りご覧ください。



Q. 「共生ビジョン」の成果は A. 魅力ある圏域づくりに



おおさき
大崎
しやういち
昭一

問 もともと免許を持っていない高齢者にも「三交バス利用割引サービス」と「タクシー利用割引サービス」の

進めていきます。
三交バスと
タクシー料金の助成を

答 政策課長 達成状況は23項目の事業に進捗がありました。年少人口が県下で本町のみ微増するなど、定住人口の増加があり、さまざまな施策が実を結んだ結果ではないかと考えます。
今後、いなべ市と協力・連携しながら若い世代の流出を抑え、定住者が増えるよう魅力ある圏域づくりを進めていきます。

問 医療、福祉、教育、産業振興、地域公共交通などの充実を目標とする「旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン」を東員町・いなべ市で協定締結して12年過ぎました。「ビジョン」に課題解決への基本方針があり、行政が目指す道筋を示しています。達成状況と今年度の取り組みを伺います。



第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン (左)
東員町地域公共交通計画 (右)

答 政策課長 路線バス運賃割引は、まず民間バス事業者の意向を確認します。タクシー利用助成は現在、東員町社会福祉協議会で介護保険認定者にチケット助成事業と、障がいのある方に社会参加促進を目的に助成事業があります。
玄関口からの移動手段はタクシーを含め、新たな形態や制度の研究を進めます。

助成を提案します。
自宅玄関口からバス停、北勢線の東員駅、穴太駅への移動や町外への通院など高齢者や障がいのある方の日常生活に必要であり、提案します。

Q. 東員町民の健康水準は A. 県内トップレベルです



ひろた
広田
ひさお
久男

問 健康づくりの推進について伺います。

答 町長 「持続可能なまち」としてあり続けるために「自立」を掲げ、民間の力を活用することに取り組んでいます。
本年度は、企業版ふるさと納税を活用して、移動可能なコンテナハウスのカフェ設置ほか、新たに総合体育館にプロリーグ仕様のバスケケットゴールを設置します。

問 健康づくりの推進について伺います。
答 健康長寿課長 令和3年度は、最優先の健康施策として、新型コロナウイルス感染症に接種に取り組みました。
本町の健康寿命は、令和2年時点で、男性は県内1位、女性は2位と、県内トップ水準です。
また、介護認定者の状況においても、令和4年2月現在、全国でも8番目に低い状況です。

効率的行政の運営は
問 効率的行政の運営について伺います。
答 町長 「持続可能なまち」としてあり続けるために「自立」を掲げ、民間の力を活用することに取り組んでいます。

ヴィアイン三重によりアスタ(陸上競技場)に照明塔設置されます。
ホームグラウンド提携したヴィアイン三重が活躍することで得られる効果を期待して、しっかりと応援していきます。
答 総務課長 町民に信頼される行政の運営は、各事業のPDCAサイクルを着実に回して進行管理を行います。



川瀬 孝代



Q. 環境教育の推進は A. 極めて重要であると考える

問カーボンニュートラルの達成やSDGsなど環境教育の充実に向けて国の事業の活用は有効です。

学校施設のZEB化、脱炭素化に向けての計画や環境に配慮した学校事業での省エネ・教育効果はどうですか。

また、エコスクール・プラスへの考えを伺います。

答教育長 省エネでは、幼保・小中学校のLED化を行い、高効率空調を幼保に導入して電力消費量の削減をしています。

ごみの分別や食育を通じてたごみ減量に関する学習、リサイクル施設を見学した体験学習、SDGsなどの環境教育をしています。

温暖化防止対策としての、グリーンカーテンの設置や清掃活動などの取り組みで意識が高まっています。

子どもたちが自主的・積極的に環境保全活動に取り組んでいくことが重要であり、環境教育は極めて重要であると考えます。

エコスクール・プラスは、ZEB化する計画を策定した学校に認定が受けられる制度です。

新・東員第一中学校建設や老朽化により、学校施設の大規模改修の際に、事業を実施していきたいと考えています。

2050年カーボンニュートラルの達成に向けて脱炭素化社会の実現に貢献する持続可能な教育環境の整備を推進していきます。

※ZEB化とは
快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目的とした建物のことです。



自然エネルギーの活用

Q. 誰もが過ごしやすい町づくりは A. 社会・行政の役割です

問あらゆる人が過ごしやすいユニバーサルデザインの町づくりと誰もが利用しやすい公共施設(①役場②体育館③図書館)のバリアフリーについて質問します。

答総務課長 ①役場内で誰にもわかりやすく平等にサービスが受けられるように工夫しています。

色分けした案内板の設置、1つの窓口ですべての相談が行えるワンストップサービスや外国人の方々への多言語マップやホームページの多言語対応などです。高齢者、障がいのある人達の目線に立ち、ニーズに応えられるように努めていきます。

答社会教育課長 ②体育館には車いすを使用される方のためのスロープと手すりを設置しています。昭和59年建設で老朽化が進んでいるため順次計画的に改修をしています。体育館は町指定災害時避難所でもあり、障がいの有無に関わらず多様な方が利用しやすいよう

に努めていきます。

③図書館では車いす、ベビーカーを押しながらでも本を探しやすいように通路幅を確保しており、また拡大読書器や乳幼児ワゴン、筆談ボードを備えています。職員が直ぐに対応できるように研修を進めており、接客マナーの向上に努めています。

答町長 どんな場面でも誰に対しても少し足りない部分を補い合えば皆が普通の生活ができると思います、それが行政を含めた社会の役割で、しっかりと担っていきます。



山崎まゆみ



体育館に備えてある自走式車イスを利用

中村 等



Q. 町の青少年育成は A. 安心できる空間づくりを目指します

問 次世代の豊かな社会を築く担い手の青少年育成は、子どもの育つ「家庭」子どもが学ぶ「学校」子どもを見守る「地域」がそれぞれの役割を明確にし、積極的に連携・協力していくことが重要だと考えますか。

答 2点目に、東員町育成町民会議との連携はどのように進めていますか。

3点目は、学校のいじめなどの対策についてはどのように考えていますか。

答 教育長 町は、総合計画などで「青少年の健全育成」を掲げ、取り組みを行っているところで、その一翼を担う東員町青少年育成町民会議では、青少年を取り巻く環境の変化と課題に積極的に取り組むため、新たに事業毎の部会を創設した活動を推進する予定です。

今年、稲部小学校区で、子どもたちが花の形をした付箋に、友達や先生、家族、地域の方へメッセージを書き、紙に書いた木に貼り付ける「ありがとうの花を咲か



「ありがとうの花を咲かせよう運動」

せよう運動を行い、感謝の心の育成・自己肯定感の育成に努め、その他にも「わかもの未来WEB会議」の企画を予定しています。また、学校のいじめなどの対策は、学校ごとに、いじめ防止基本方針を策定し対応を行う体制を整えております。

昨年度は東員第一中学校区4校の生徒会・児童会が中心となり、「誰もが安心できる環境づくり」を目指しています。

また、タブレット端末を使ったオンライン会議を行うとともに、不登校児童への対応や学習保障にも活用しております。

伊藤 治雄



Q. 今後の農業政策の推進は A. 農業振興に取り組みます

問 農業に関しては世界的に見直されつつあります。地域の農地を守るといふ地域貢献と農業振興のため頑張っている本町農業従事者の方々に、食の一翼を担う農業分野にわずかでも灯が見えるよう改善・支援ができないかについて、町の見解を伺います。

答 町長 本町における農業は、認定農業者制度を導入し、農地の利用集積を図っておりますが、農業従事者の高齢化、後継者不足など多くの問題もあり、農業の振興は非常に厳しい状況にあります。

これからは、果樹栽培の耕作面積の拡大や六次産業化による「稼げる農業」をしっかりと実現させることが重要であり、将来の食糧危機に備えるためにも持続可能な農業経営ができるよう、本腰を入れて農業振興に取り組んでいきます。

再質問（一問一答）

問 担い手減少対策として、

国において「特定地域づくり事業協同組合」制度が創設されました。

地域の仕事を組み合わせ、仕事の繁忙期と閑散期の差を埋め、年間を通して暇な時期に他の仕事に従事することを目的とし、安定的な雇用環境を提供し、移住や定住促進にもつながります。町の見解を伺います。

答 産業課長 地域内で一年を通じて働く場を提供するもので、事業の維持や継続を推進するには良い仕組みであります。

活動事例などを調査し、検討します。



麦の収穫風景

各議案の賛否

令和4年第3回(6月)定例会(6月1日～14日)

今回の議案は全て全会一致でした。

議案名	審議結果
専決処分の承認を求めることについて	承認
東員共同福祉施設機械設備等改修工事請負契約の締結について	可決
東員町町税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
令和4年度東員町一般会計補正予算(第1号)	可決
令和4年度東員町一般会計補正予算(第2号)	可決

政務活動費の使い道

政務活動費は、議員1人年間12万円が交付されています。

各議員は、1年分の収支報告書と領収書をすべて添付し、収支内訳書と研修報告書を4月末日までに議長に提出することになっています。

閲覧を希望される方は議会事務局までご連絡ください。

また、各議員の収支報告書などは町ホームページにも掲載しています。



項目	内 容	金額(円)
調査研究費	町の事務及び地方行政に関する調査研究並びに調査委託に要する経費(調査委託費など)	128,331
研 修 費	団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費(交通費、宿泊費など)	486,909
資料購入費	調査研究のために必要な図書・資料等の購入に要する経費(書籍購入代など)	668,447
広 報 費	議会活動及び町政に関する政策等の広報活動に要する経費(広報誌、報告書等印刷費など)	248,072
事 務 費	議員が行う調査研究に係る事務遂行に必要な経費(事務用品・備品購入費、通信費など)	29,080
返 還 額		119,161
合 計		1,680,000

のりしろを貼り合わせてください。

アンケートに ご協力お願いします

「議会だより」を、皆さんの声を反映し、わかりやすくするためにアンケート調査を行いますので、裏面の質問にご協力ください。

【切手貼付け投函のお願い】

恐れいりますが、84円分の切手を貼って投函してください。

なお、裏面のアンケート用紙を「議会事務局宛にFAX、メール（写真撮影して送信）」などでも受け付けています。

議会事務局 TEL 0594-86-2813

FAX 0594-86-2853

メール gikai@town.toin.lg.jp

おそれいり
ますが
84円分の
切手をおはり
下さい

三重県東員町議会だより

東員町議会

東員町大字田一六〇番地

5110295

宛名面が表になるように真ん中で折り曲げ、のり付け後、貼り付けて封筒を作ってください。
議会事務局にFAX、メールなどでも受け付けています。



あなたのご意見をお聞かせください アンケート用紙

今後の「議会だより」作成に反映させるため、アンケートにご協力をお願いします。

該当する番号に○を付けてください。

締め切りは、8月31日までにご投函ください。

問1 あなたの年齢を教えてください。

- ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代
⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

問2 あなたのお住いの地区を教えてください。

- ① 神田地区 ② 稲部地区 ③ 三和地区 ④ 笹尾地区 ⑤ 城山地区

問3 本誌（議会だより—第152号）を読んで、見て、どのように感じましたか。

1	文字の大きさ	①大きい	②ちょうど良い	③小さい
2	写真の量	①多い	②ちょうど良い	③少ない
3	図表やグラフ	①見にくい	②ちょうど良い	③見やすい
4	色づかい（配色）	①見にくい	②ちょうど良い	③見やすい
5	記事（文章）	①長い	②ちょうど良い	③短い
6	言葉づかい	①わかりにくい	②ちょうど良い	③わかりやすい
7	記事の内容	①伝わらない	②ちょうど良い	③伝わる

問4 「議会だより」で知りたいこと、または載せてほしいことは何ですか。

のりしろ

のりしろ

問5 「議会だより」に対する要望や意見など何でもご自由にお聞かせください。

★ご協力ありがとうございました。

のりしろ

追跡

あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

Q

三重県内で健康寿命が1位の東員町ですが、今後さらに増加する独り暮らし世帯や高齢者世帯が、住み慣れた地域で健康に長生きできるようにするために、どうしますか。

(令和2年12月議会)

A

新たな取り組みとしては、住民が主体となりフレイル*の兆候に基づき、予防・改善に取り組むことを目指す「フレイルサポーター養成事業」を早期に進めます。

*フレイルとは
加齢により心身の機能が衰えて要介護状態に陥ること

こうなりました

県内初となる『フレイルサポーター養成講座』を令和3年12月に実施しました。

フレイルサポーターが各地域に出向き、健康づくりを担うフレイルチェックを行っています。



瀬古泉地区でフレイルチェック

読者の声

議会だより(第151号)を読んで、たくさんの方の感想を寄せていただきありがとうございました。

「ご意見などについては、行政に伝えます。」

紙面の都合上、一部を紹介いたします。

うちには小学生2人の子どもがいますので、教育、子育てを中心に読ませてもらうつもりです。米10kg配布は、大変うれしく思います。子どもたちに米を作る大変さを知ってほしいので体験学習ができると思います。

また、山田溜の改修について道の街灯の整備もしてもらえると嬉しいですね。(道が暗くて危ないため)

若い世代が住みやすい町を目指して議員のみなさんには頑張ってもらいたいです。(40代)

議会の内容がわかりやすかったです。(70代)

「議会だより」よりいっそう楽しみにになりました。(70代)

内容が難しいので分かりやすくしてほしいです。(10代)

傍聴してみたいなと思っております。(70代)

毎回一般質問の内容に興味を持って拝見しております。どの質問も私たちの暮らしに欠かせないと思っております。

東員町が一番住みやすいといういろいろな人から聞いております。

これからもさらに住みやすい町づくりになるよう議員のみなさんよろしくお願ひします。(60代)

議会報告会

～話しやすい雰囲気好評～

議会基本条例に基づき、コロナ感染拡大防止対策を実施して、議会報告会を開催しました。今回は地域団体との意見交換をメインとして取り組みました。(正副議長は両班に参加)

1班 山本(班長)、南部、島田、片松、伊藤、大崎

2班 川瀬(班長)、水谷、山崎、大谷、中村、広田

各団体でお聞きしました質問などはホームページに載せますのでご覧ください。

開催日		団体名	開催場所	担当
4月21日(木)	10時～10時50分	やまだ家	山田公民館	議会運営委員会
5月14日(土)	10時～11時	喜楽会	城山1丁目集会所	1班
5月14日(土)	11時～12時	楽遊会	城山2丁目集会所	2班
6月4日(土)	19時30分～20時20分	穴太区班長会	穴太多目的センター	1班
*6月26日(日)	14時30分～	地域座談会	鳥取集会所	2班
*7月2日(土)	10時～	六ちゃんカフェ	六把野新田集会所	1班

※次号に掲載予定

やまだ家



今年度、最初の議会報告会ということもあり議会運営委員会のメンバーでお伺いしました。地域の方からは素朴な質問から厳しい意見など、幅広く意見交換を行うことができました。

喜楽会

初めはお互いに、ごちなさもありましたが、すぐに会場はにぎやかな良い雰囲気になりました。

ご高齢の方が多くこともあり、暮らしに関する質問が多く出ました。



楽遊会



耳の聞こえが不自由な方との対話もできるように、手話通訳者などを派遣してもらい実施しました。

穴太区班長会

班長会のあとということで、夜の開催となり、上手く進行できるか不安でしたが各テーブルは話が盛り上がりました。

行政への要望や議員に対する質問がたくさん出ました。



議会全員協議会視察

5/10・11

～新交通システムを視察研修しました～

茨城県日立市の交通システム（ひたち BRT[※]）の視察研修に行きました。

三岐鉄道への当初の運行支援 55 億円が平成 25 年まで 10 年間が経過しました。

その後も、3 年間の暫定支援を繰り返し、現在も令和 4 年度から令和 6 年度までの第 4 期の暫定支援中で「^{さいげん}際限のない税金投入はできない」ということから、次期鉄道に代わる「新しい交通システム」を考える中で、東員町長と桑名市長が担当職員と共に、日立市の BRT を視察してきたことを知り、議会も事前学習をして視察研修に行きました。

※『ひたち BRT』とは、日立電鉄線跡地を活用した、定時性、高速性に優れたバス高速輸送システム（Bus Rapid Transit：略して BRT）の愛称です。



一般道との交差点



日立市役所での研修



専用ハイブリットバス



元線路を専用道路に

総務建設常任委員会

令和4年度活動内容

①公共交通について

1. 北勢線・オレンジバスなどの問題点調査研究「いなべ市・桑名市との意見交換」
2. 地域交通や路面標示（トリックアート）などの安全対策の視察研究。

②地下水について

1. 地下水の利用
町内水道事業の現状、水源地、水脈などの調査研究

総務建設常任委員会では、主テーマを決め、所管する担当課の課題や問題点について調査研究や勉強会を中心とした活動テーマを話し合い、月1回以上の委員会を開き、年度末には活動報告書を提出し、年度ごとの評価採点表を作成して検証していきます。



教育民生常任委員会

令和4年度活動内容

①脱炭素社会に向けての取り組み

1. 地球温暖化対策について
2. ゴミ対策について

②子どもを取り巻く課題への取り組み

1. 東員町の子ども条例について
2. GIGAスクール構想について
3. 学校の統廃合について

計画書を作成し、テーマごとに調査・研修会など取り組みます。

5/17

地球温暖化対策の研修会

三重県環境政策部地球温暖化対策課を招き、「地球温暖化対策について」研修会を開催しました。

テーマ

1. 地球温暖化の現状と将来予測
2. 地球温暖化をめぐる国際的な動向
3. 三重県の状況、取り組み
4. 地球温暖化をめぐる最近の国内動向
5. 環境省の補助事業等



クイズ当選者

今回も多数のご応募をいただき、ありがとうございます。ました。

正解は
問1 94億4300万円
問2 25.2%

多数の正解者の中から抽選の結果、当選された15人の方に図書カードを贈呈します。

- *城山2 伊藤 恵様
- *城山3 小林 寛人様
- *穴太 佐藤 久子様
- *穴太 佐藤 正様
- *笹尾東3 渡邊 利夫様
- *城山2 伊東裕一郎様
- *笹尾東3 卯野 誠二様
- *笹尾西2 加藤るみ子様
- *城山3 藤原 伸夫様
- *城山2 河合由美子様
- *城山1 池田 由美様
- *笹尾東3 今泉 愛様
- *笹尾東4 山中 利泰様
- *城山2 山口 逸雄様
- *城山3 三好 美代様

健康寿命を延ばし、笑顔でフレイル予防

～城山2丁目楽遊会・健康マージャン教室～



まちの話題

年齢上限なし、明るく元気な68～92歳のメンバーが毎週4時間みっちり練習で実力を磨いてきて、3年に一度の大会で勝負しました。

高齢者の引きこもり防止にもなっています。楽しくワイワイしながら手先を活用、頭をフル回転で記憶力アップです。グランドゴルフ、歌の広場、100才体操、カラオケ、児童下校時の見守りと、充実した毎日です。

編集後記

今回は、誌面を使ったアンケート調査を試してみました。どのような結果が出るのか、今から楽しみです。

あと数回、議会に対するアンケート調査を継続したいとも考えています。

また、気軽に会話をしながら困りごとや地域課題などを伺う意見交換会方式による議会報告会を行いました。

議員は住民代表なのだから「住民の皆さんの声を聞く」は当然ですし、議会は住民の代表機関だから「議会の情報をわかりやすく伝える」この2つは、やり過ぎることはないと思います。

その一役を担う「議会だより」を、どのようにしたら読んでもらえるようにできるのか、先進的な議会だよりを調べたり、研修に参加したり、悩みまくりですが、この状況を楽しみに変えて追求しています。

(広田 久男)

議会広報広聴常任委員会

- 委員長／広田 久男
- 副委員長／山崎まゆみ
- 委員／大崎 昭一 中村 等
- 片松 雅弘 三林 浩

次回の定例会は
**令和4年9月1日に
開会予定です。**
傍聴、お待ちしております。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。